

父娘失格

本書に、
お世人之を穏やかならずと
感じうる描寫あり。
や成年に達せし、
と分別ある者の手に委ねる。

昭和五十X年、
戦後の闇が色濃く残る京都の街に生まれ、
移りゆく時代と共に生を重ねてきた誠司。

彼は自らが両親から得られなかった愛情を、
娘の幸子に注ぐことを心の支えとし、
彼女の幸福を一途に願って育て上げていたつもりでいた。

だが、妻の死を機に、ほころびが生じ始める。

齡十八に満たぬ者は、
購入を禁じられる。

成人指定



くらはしせいじ
倉梯誠司(30)
街娼と進駐軍兵士の
間に生まれた混血孤児。
右目は幼い頃に
石を投げられ潰された。
勤めていた会社の日本人上司
の娘と結婚し婿入りした。
娘の幸せを第一に考えている。

ゆきこ
幸子(12)
何不自由なく育てられた
小學6年生。
父と同様地毛は明るめだが、
父の言いつけで普段は
髪を黒く染めている。
耳年増でませた子ども。
父の前でだけ三つ編みをする。



この作品はフィクションです。

実在の人物・団体などとは一切関係ありません。

この作品には

『現代では不適切とされる差別的な表現』
『近親相姦、未成年との淫行描写』

が含まれています。

これらを肯定・助長するものではありません。

勉強不足のため、方言や時代考証において誤りが
多々あるかと思いますが、ご容赦いただければ幸いです。

倫理がない近親おにろり愛好家諸君は、どうぞお楽しみください。

父娘失格

なんで
かみ染めな
あかんの



幸子^{ゆきこ}
来年一年生に
なるやろ

ようけ人おるとこ
行ったら
この髪色やと
悪目立ちするんや

せっかく
おとおちゃんと
おそろいやのに

別に無理強いは
せえへんけど

お父ちゃん
この髪の色で
ガキの頃
えらい目に遭うてん

石投げられて

こっちの目ん玉
ぐちゃぐちゃに
なっつてもたわ



そやさかい

お前に
そないな思い
させたないんや

ふうん…

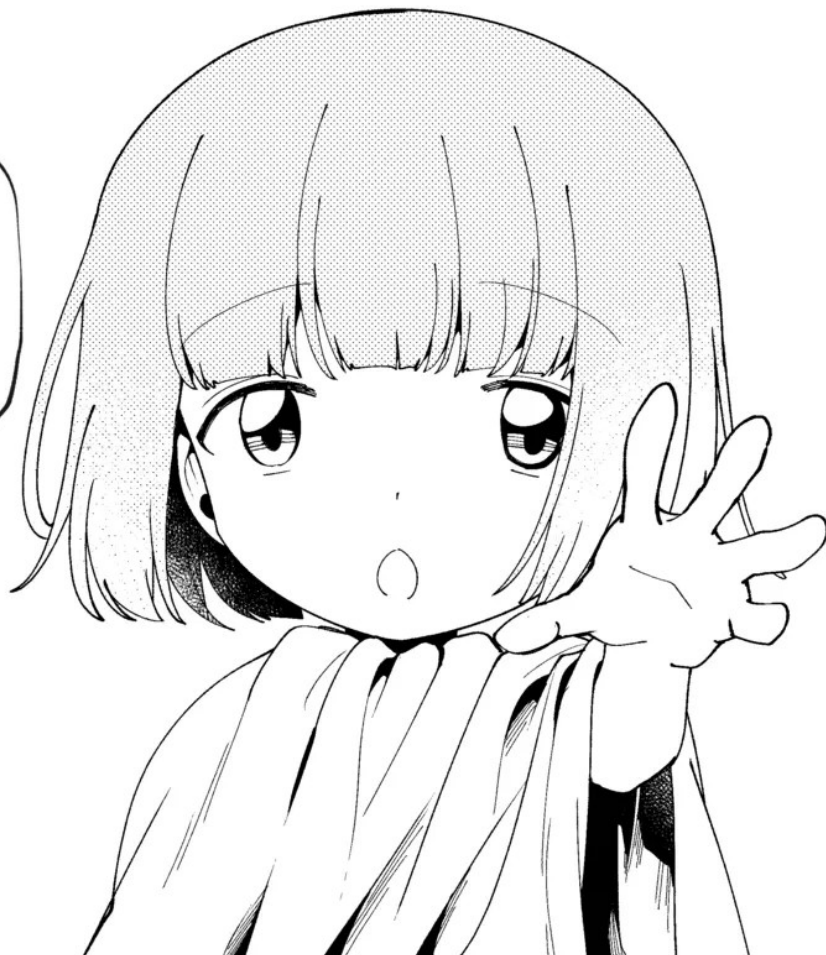
目え
つぶれるて
いたい？

そら
痛かったよ…

いたいの
いたいの
とんでけ！



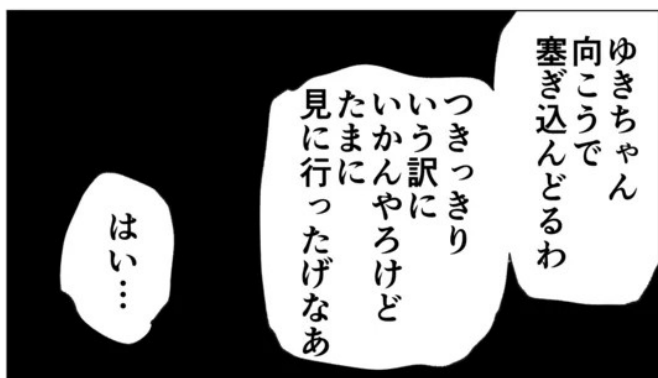
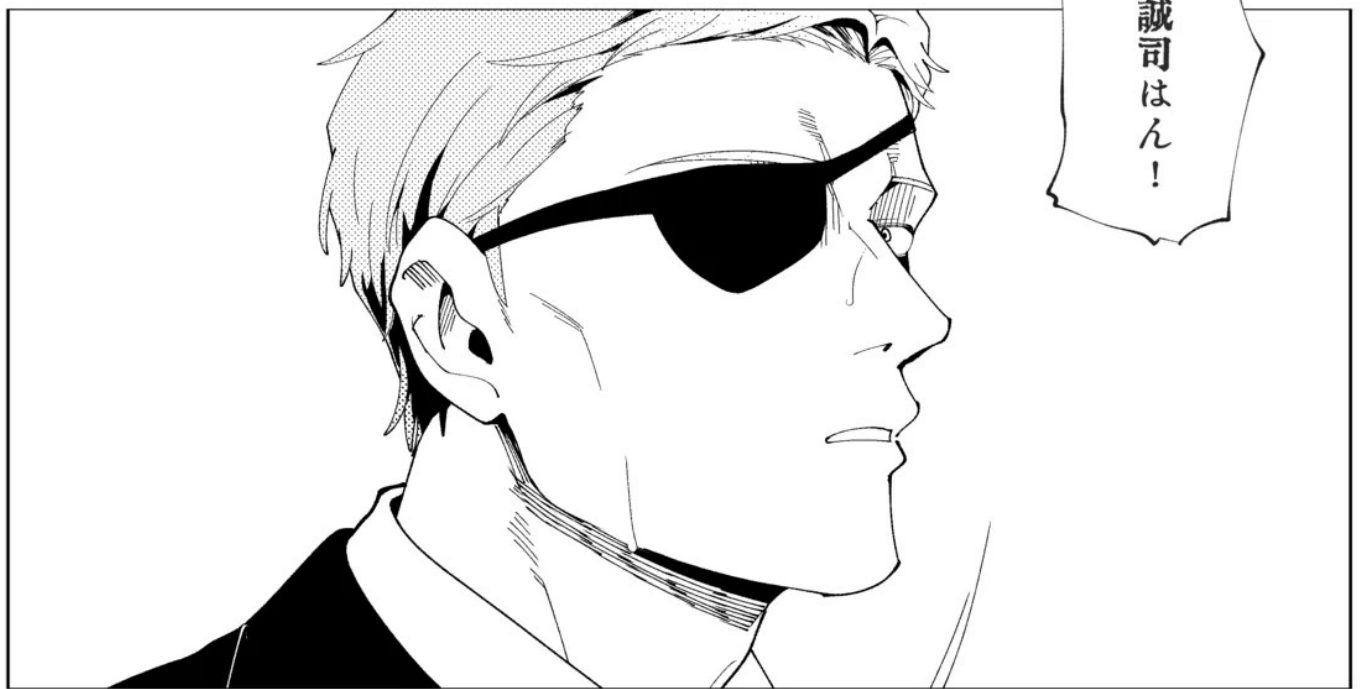
おまじない
きいた？



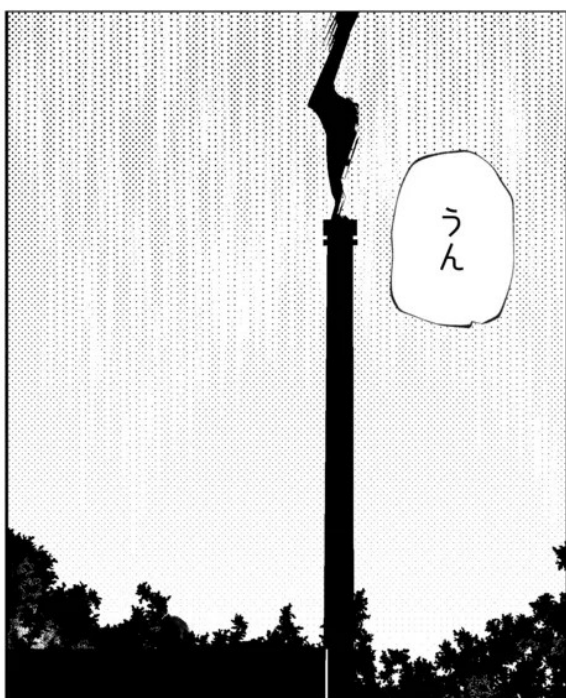
おおきに

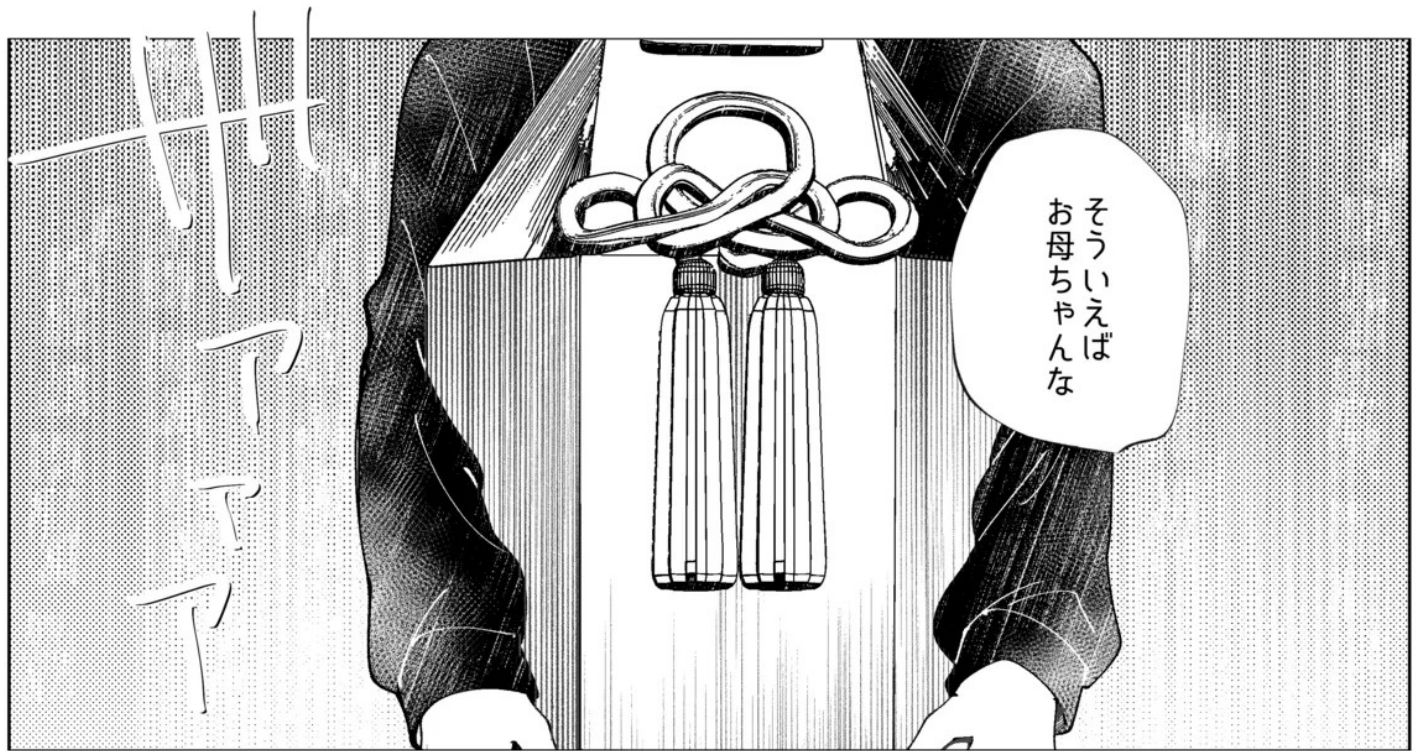


痛いのぜんぶ
どっか行っ
たわ









そういえば
お母ちゃんな



最近うちに
えらい
冷たかったんよ

なんか
あったんかなあ

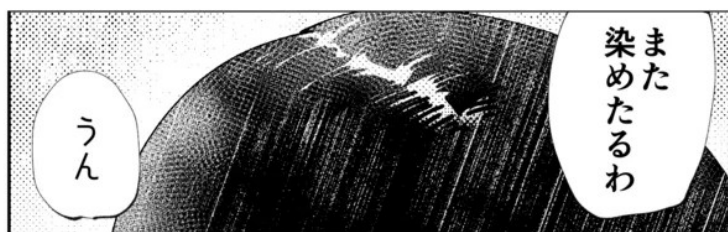


：だいぶ
色抜けて
きたなあ

えっ？



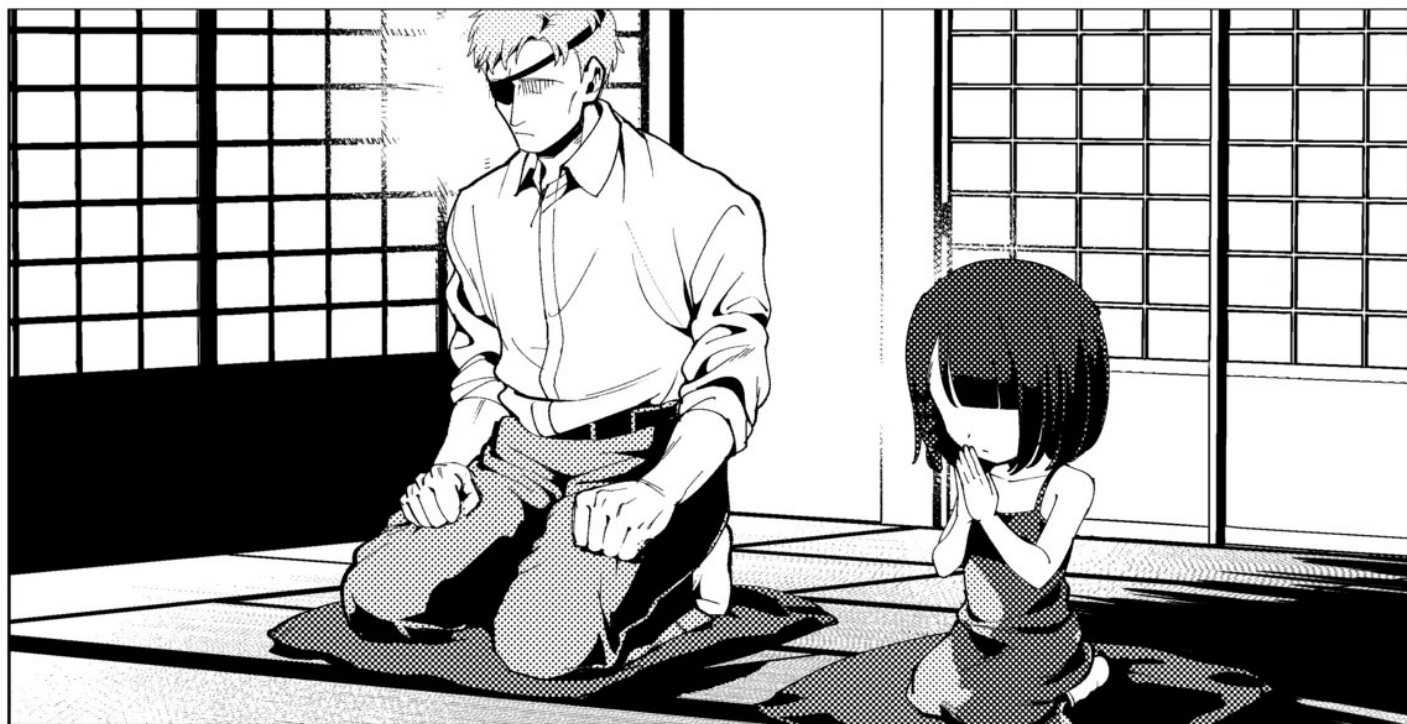
うち
変なこと
してもうたん
かなあ



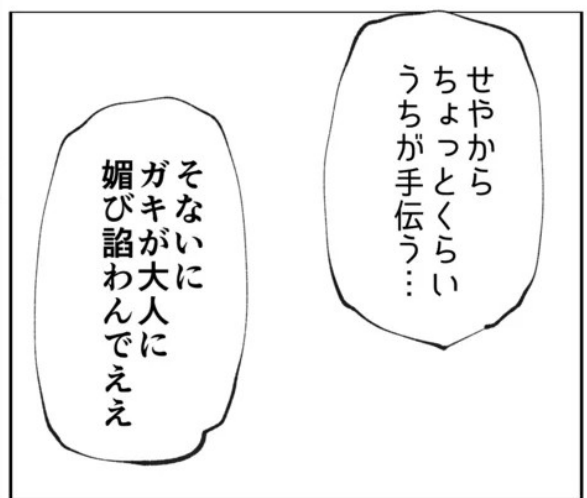
また
染めたるわ

うん

















そやけど
全部断つとる



なんでやと
思う？

…
なんで？



結構
モチんねん

…
うちな



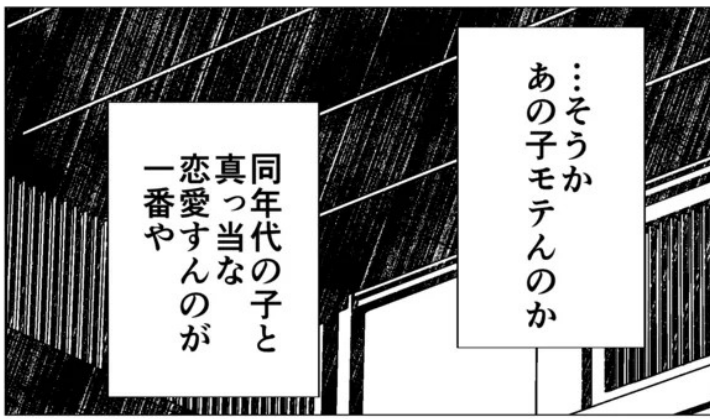
そなん…



さいですか…



お…
お父ちゃんの
あほっ

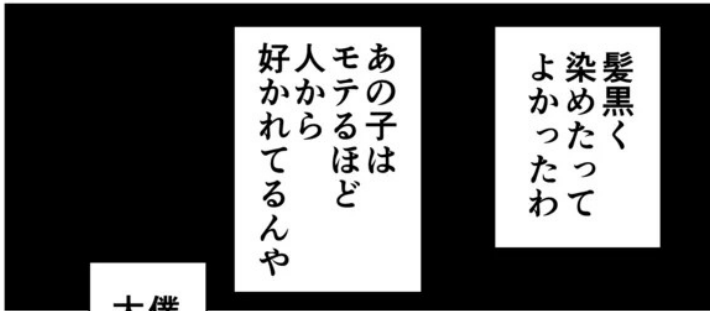


……そうか
あの子モテんのか

同年代の子と
真っ当な
恋愛すんのが
一番や



……
あんな見え透いた
おだてで
喜ぶやなんてなあ



髪黒く
染めたって
よかったわ

あの子は
モテるほど
人から
好かれてるんや

僕とは
大違いや



そうだ

あの子を
幸せにする事こそ
俺の生きる意味

俺は父親として

あの子に
何不自由ない人生を
提供する義務がある

あの地獄を

あの子に
味わせない
ために



街娼の女と
進駐軍兵士の間に
僕は生まれた

父親が
誰なのかすら
知らないが

外人だという
事だけは

己の
髪と目
が物語
っている



What,
I can just bang
in front of the kid?

え、何や

せいじ…？

ガキの前で
やってええんか
ちゆうこと？

あ…





オーケー
オーケー

カモン
カモン

Huh,
Got it.



すずまん里美:
出してしもたわ

高うつくでえ



ほんま
お前は
母親失格や



もうちよい
早よに
出とつたらなあ



孕んだら
きつちり
認知したるで

いらへんよ
そんな時は
墮ろすわ

今は
優生保護法いうものの
おかげで簡単に
中絶できるさかい
えらい助かるわ

そのうち女は
かえってこなくなった

食事は
満足に与えられず

機嫌が悪いときは
理不盡な暴力に
さらされ

難癖をつけられ
謝罪を強制されたり

ひどい時は
腫れた生臭い性器を
無理矢理
舐めさせられたりもした

それでも
あの女に

期待することを
最後まで
諦められなかった

誰かに心から
愛してほしかった



施設に
入れられたあとも

僕の心は
満たされることは
なかった



僕のすべてを
やさしく
受け入れて
ほしかった



施設に入られてから
半年ほど
経ったころ

うわ…

お前
目えは
あかんやろ

し
しゃあないやろ

こいつ急に
こっち向いたんや

片眼を潰された

前からこいつ
気に入らん
かったんや

メリケンみたいなの
頭しててきしよしいし

先生も陰で
言っとったで

こいつの髪は
敗戦の証やて

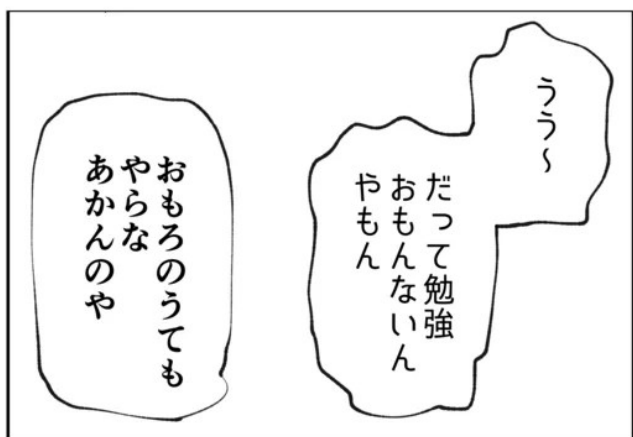
あんたら
何してるんや！

あかん
逃げやな

このとき受けた
屈辱、孤独、絶望は
生涯忘れまい

そして
僕は誓った

俺の子には
決してこのような
思いはさせまいと





勉強でも
スポーツでも

あつこから
這い上がる思たら
僕は…

誰にも舐められん
ようにせんと
あかんかったんや



けど

勉強せな
生きてかれへん
かった



…そうや

頑張ったさかい

お前を養えるだけの
食い扶持を
稼げるようになってん



そうなんや

お父ちゃん
頑張ったんやね



ふふふ

お父ちゃんが
自分の話してくれて
うれしい

…こないな話
聞いても
おもしろいやろ

そんな
ことない



お前も
勉強頑張りや

…うん

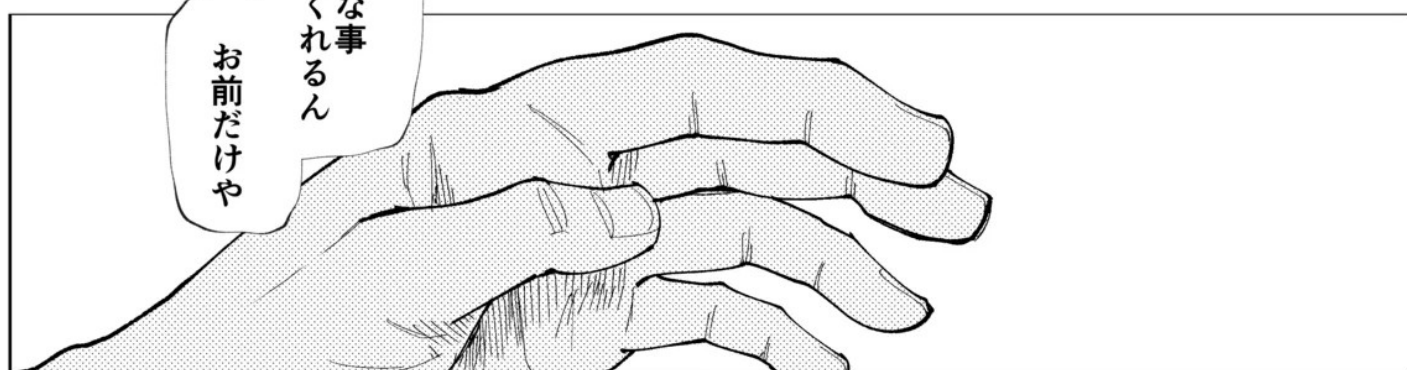


おおきに



お父ちゃんは
うちの自慢の
お父ちゃんや

って気持ち
が
つよなるもん



そないな事
言ってくれるん

お前だけや





頑張ってきた
甲斐があったわ





こいつはあかん

こいつも

こいつも
母親失格



煙草吸うてる？
論外や



どやろ
うちの次女や

気立ては
ええ方やと思うけど
行き遅れてしもてなあ

まだ若いさけ
こないな話
早いと思うけど：
お前さんやったら
信用できる思てな

部長の
御息女やったら
喜んで

この人は

ええ母親に
なってくれる
やろか



邪魔して
悪かったなあ



嫁が白昼堂々
他の男と
寝てんねんで

…そんだけ？
他になんか
言うことあるやろ



やっぱし
お前も
そないな女
やったんやな

あんたのなあ！

そういう
人を見下した
態度が

前から
気に入らへん
かったんや

幸子作ってから
うちのこと抱かんし

どうせあんたも
他の女と
寝てるんやろ

この女は
何言うてんねや

子どもを
優先すんのは
親として
当たり前やろ

何が楽しくて
子作り以外で
女抱かな
わかんのか

女いうもんは
皆こないに
色狂いなんやろか

もう誰にも
期待はしない

幸子は
俺が
俺だけが

幸せに
してやれる

お前は
母親失格や

幸子は
俺が責任もって
真っ当に
育てるさかい

お前は
その男と
何処へでも
行ったらええわ

幸子な

あんたの
名前呼んで
自慰しとったで

…そう

あんた
知っとる？

小さい頃に言うてた
「お父ちゃんと結婚する」
いうかいらしい戯言が

まさか
本気やったなんて

ゆき？

あ……

おとおちやっ
すきい……

気づいてもうてから
あの子の顔
まともに見れんようにな
ったわ

娘が父親に
惚れるやなんて

そないな子を
どないして
真っ当に
育てはるんやろ

そないなわけ
あらへん

あの子が
そないな
悍ましいこと……

でもまあ

お似合いかも
しれへんねえ



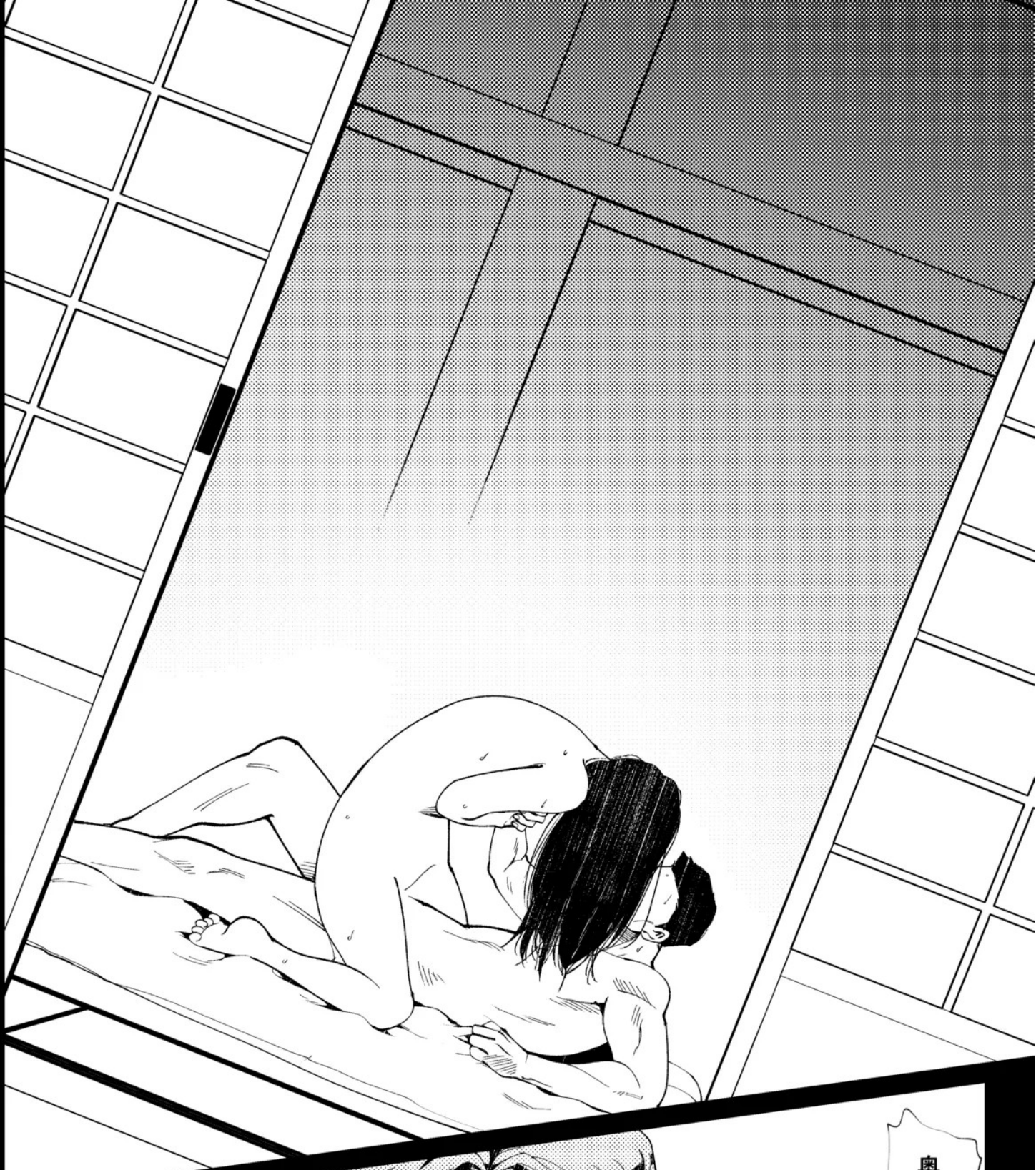
あんたかて

あの子に
優しゅう
したって
ように見して

あの子の事
何も見とらん
しなあ

黙れ

黙らんかい
このアマ



奥はん

奥はん
しっかりし

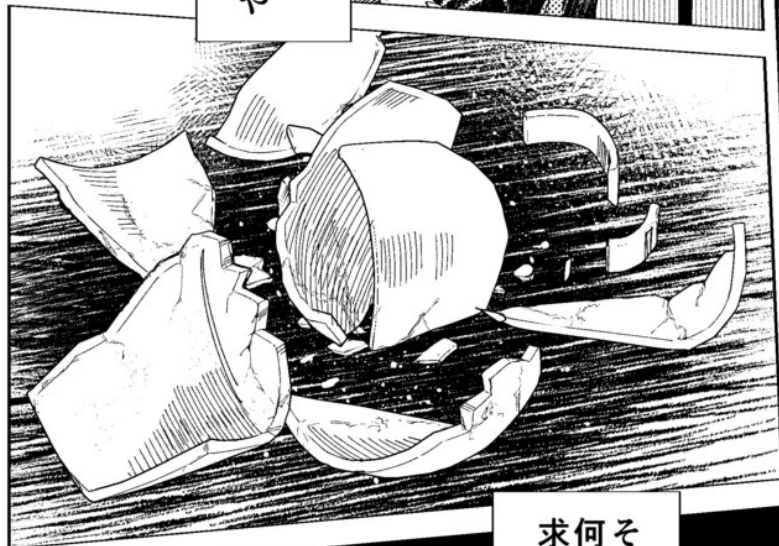
…吉江

嫁は昔から
心臓が弱かつた
という事を
知ったのは
通夜の後だつた



俺はただ

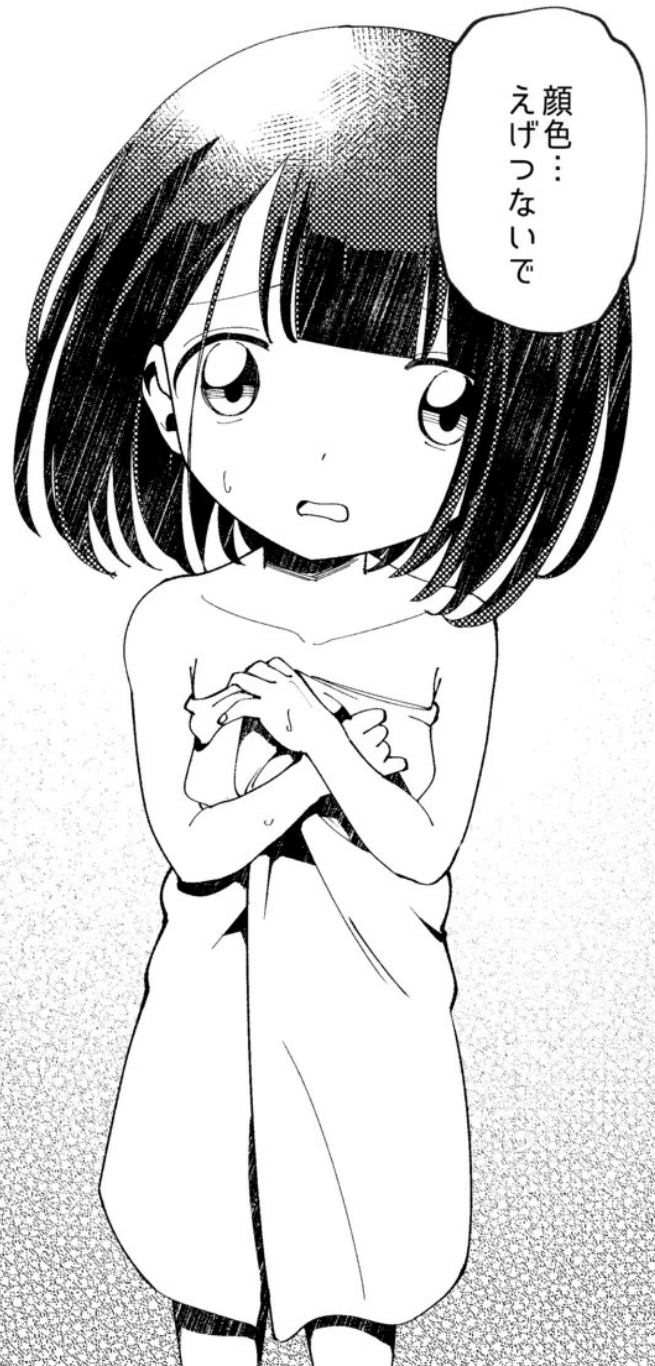
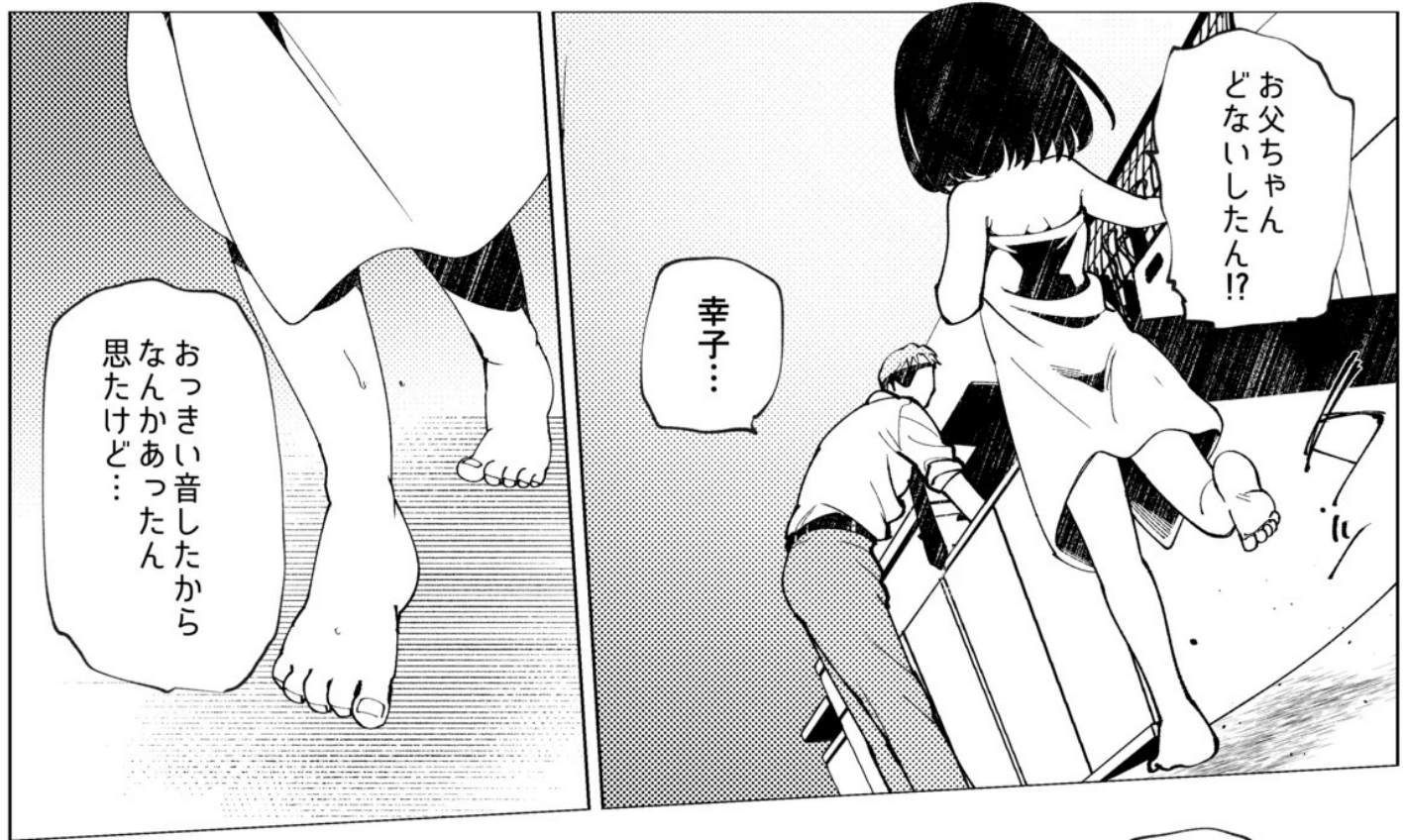
幸せな『家族』を
夢見とっただけや



それ以外
何も
求めてへんのに

なんで何も
上手くいけへんのや







仕事から帰ってきた
ぱっかりやさかいや
疲れとったみたいや

風呂中に
すまんかったな

怪我したら
大変やし

早よ
着替えてき...



お父ちゃん
いっつも
そうや

うちのこと
子ども扱いして
ちっとも
頼ってくれへん

危ないから
近づいたら
あかん...

もうちょっと
頼ってよ...



あ…

お父ちゃん…？

氣色悪い
氣色悪い
氣色悪い

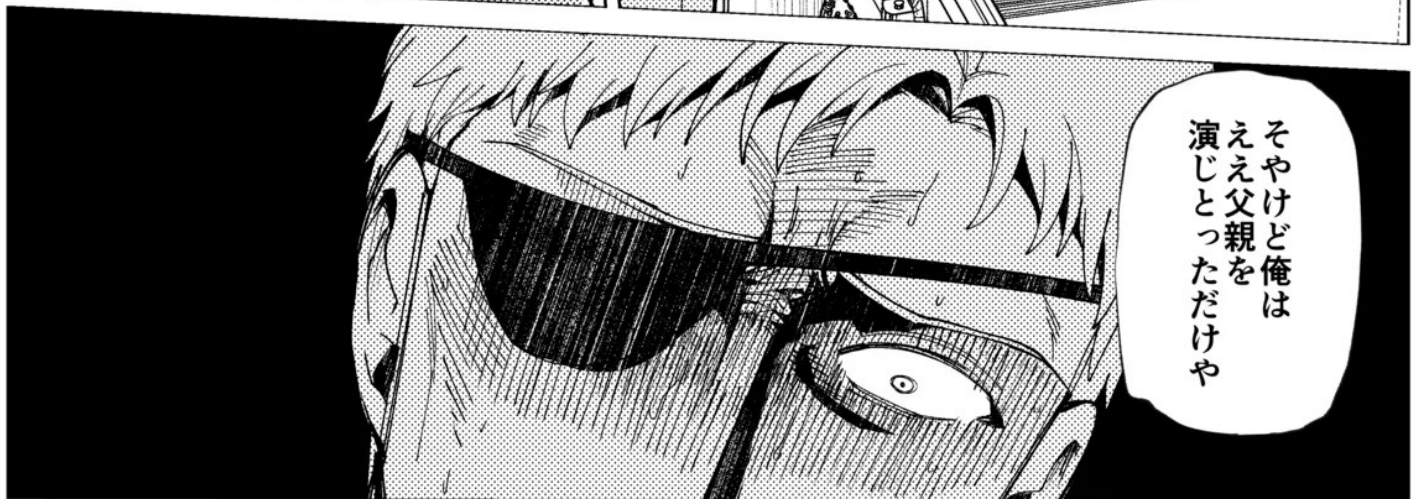
手盥にかけて
育てた娘が

俺の分身が

打算で男を
籠絡しようと
するような
阿婆擦れに
なってしまった

はぐっ…

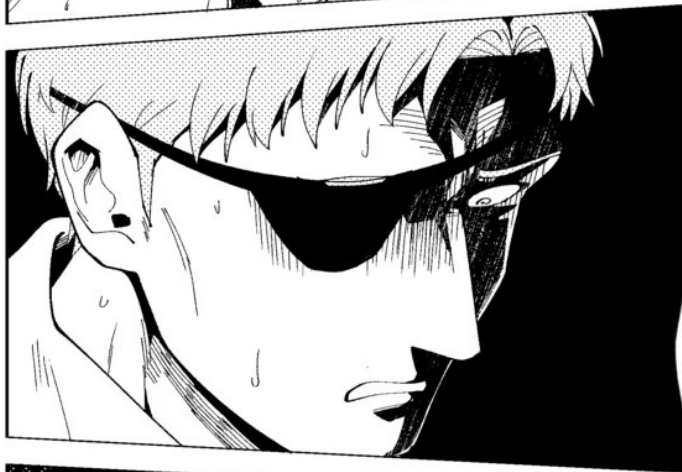
所詮この子も女だったのか



お前のせいで
全部台無しや

か……っ









俺なんかの
事を...

そこまで

なんで

：
初恋やもん

叶わんの
わかってたけど...

いつでも
うちにやさしくて
かっこいい
お父ちゃんが
ずっと好きやった

全部演じとった
だけやとしても...
そばにおれるだけで
よかった



お父ちゃんも
お母ちゃんも
困らせてしもて...

気持ち悪い娘で
ごめんなさい



すまん

お前は
なんも悪ない

自分のこと棚上げして
全部お前のせいにして
理不尽に謝らせて

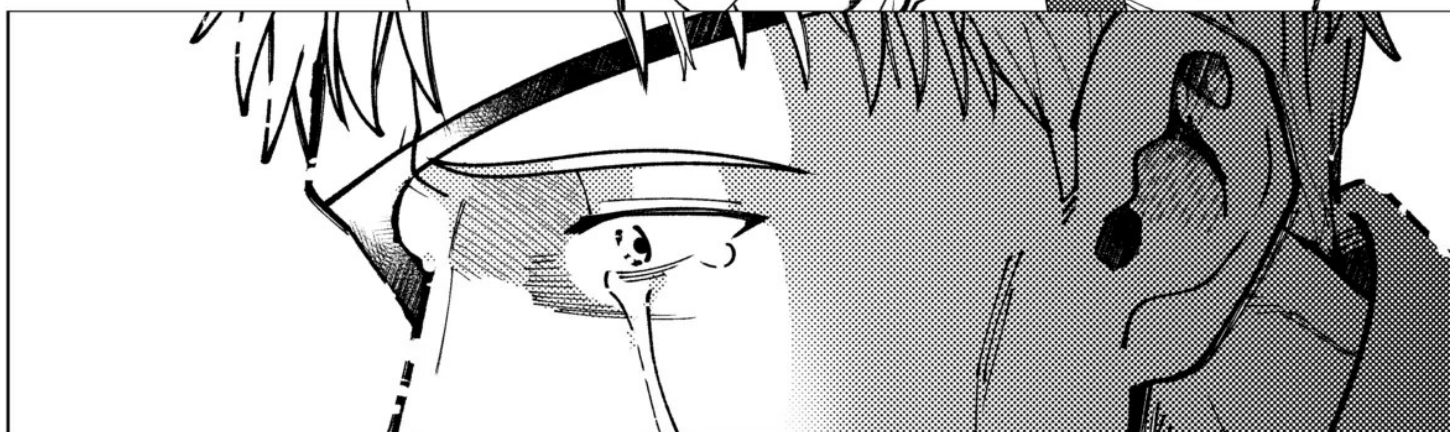
俺は
父親失格や

父親に
なるべき人間や
なかったんや



い…
痛いのでく
おまじないとか

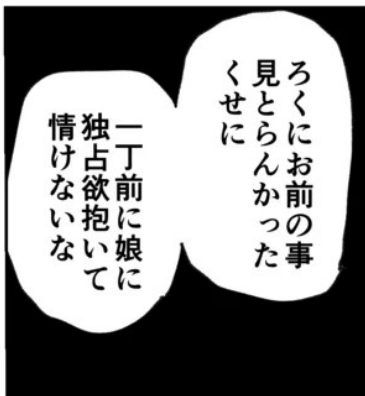
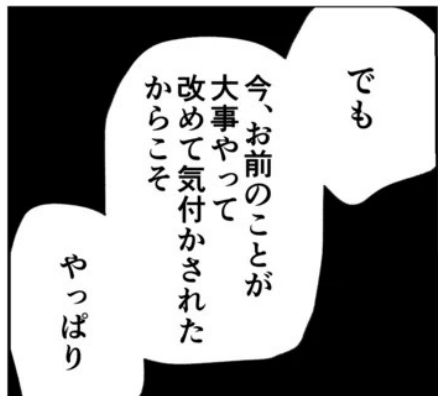
そんなんやったら
いっぱいするから…



そうやった

僕は
あん時

もうこの子に
救われとったのに



保健の授業でな

大事なところは
大事な人にしか
見せたらあかん
言うてたねん

うちにとっては…

見せられるんは
お父ちゃんだけで

ひゅん

お、お、おま、
お前何してんねん…

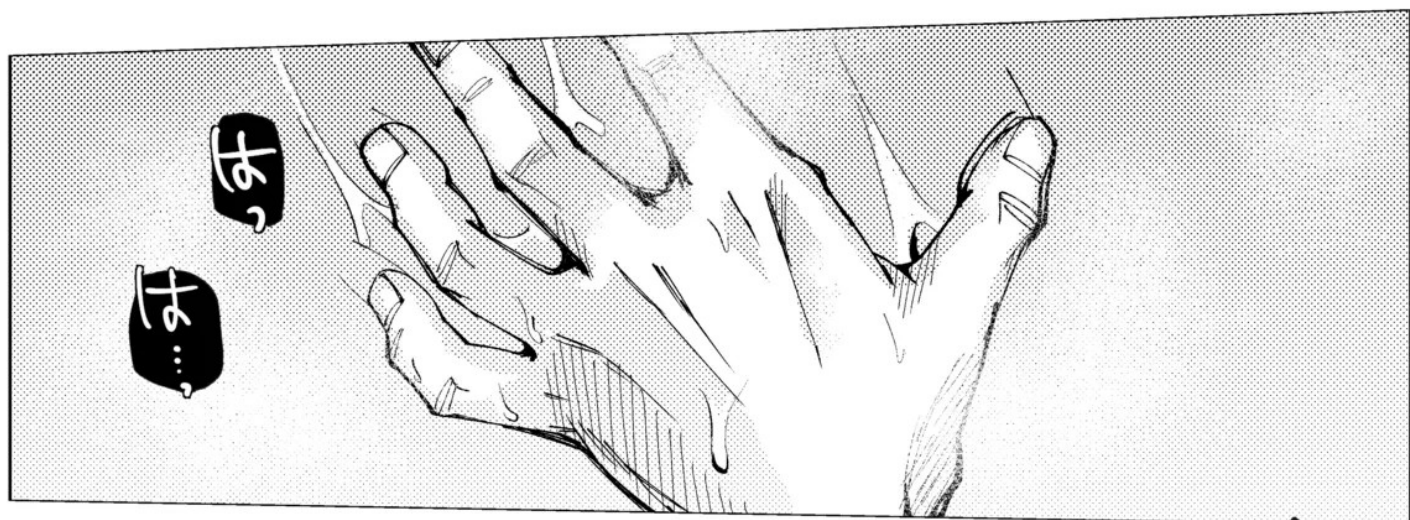
こここないな事
お父ちゃんにしか
せえへんもんっ

一回でいいから
さわってほしい

そうしてくれたら

諦められる…
かもしれへん
から…







あーっ

ほんまに
おとーちゃんの
指はいつてるっ♡

ふといよおっ♡

うちっ♡
ずーっと
おとーちゃんのこと
かんがえながら
ひとりで
なぐさめてたからあ♡

ははおや
あの女のんとは
全然ちがう

綺麗な色してて
なんも穢れてない…

ぬはっ…

イラ
イラ
イラ…

ゆめ
みたいで…♡

うれし…っ!?

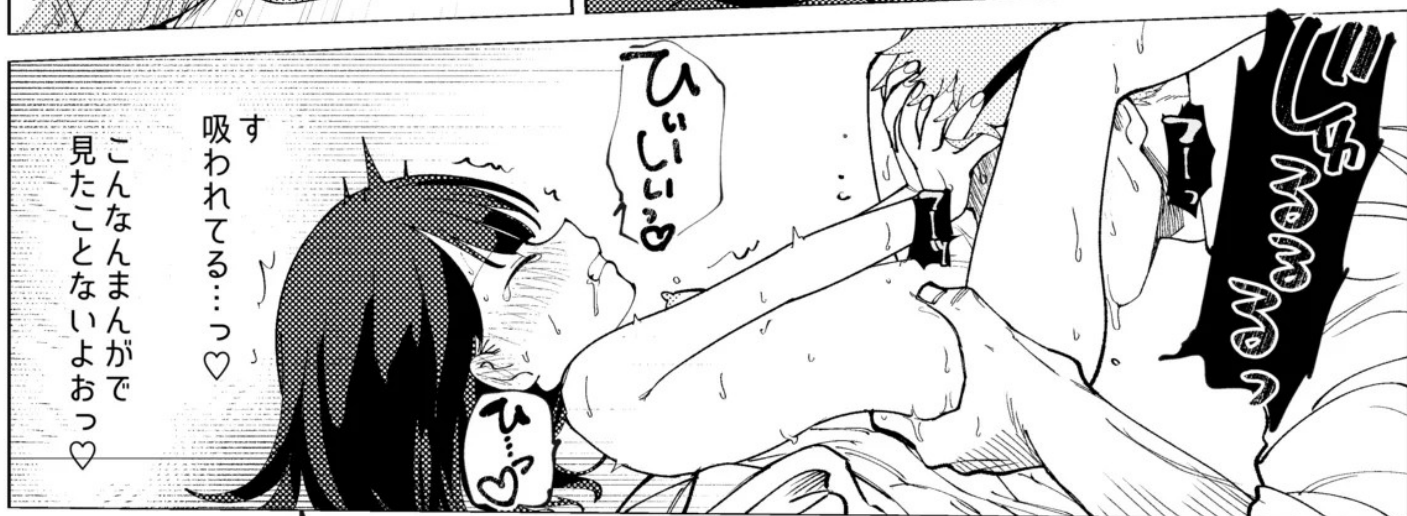
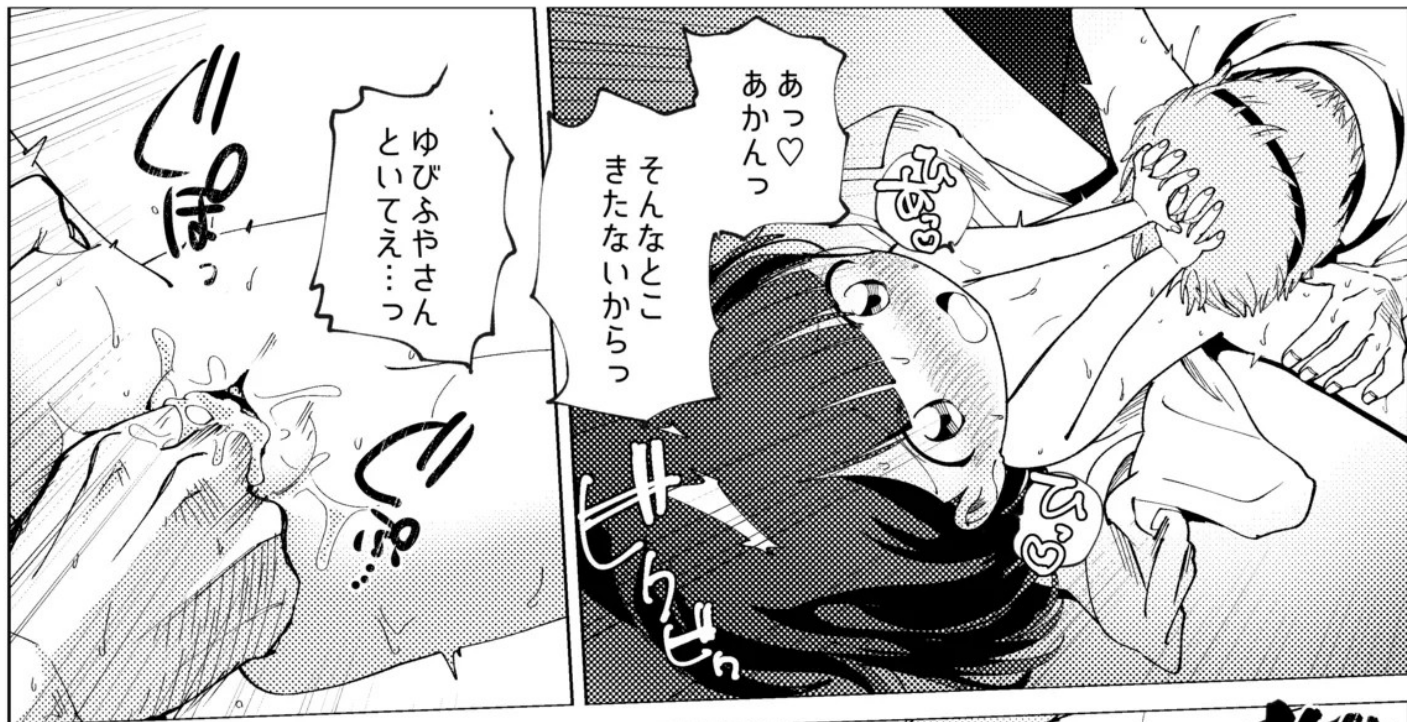
おっ…
お父ちゃ

んひやうっ!?!♡♡

んっ

っ

っ





す
すまん幸子…

やってしまった

おとおちや…♡

おっ♡

おっ♡

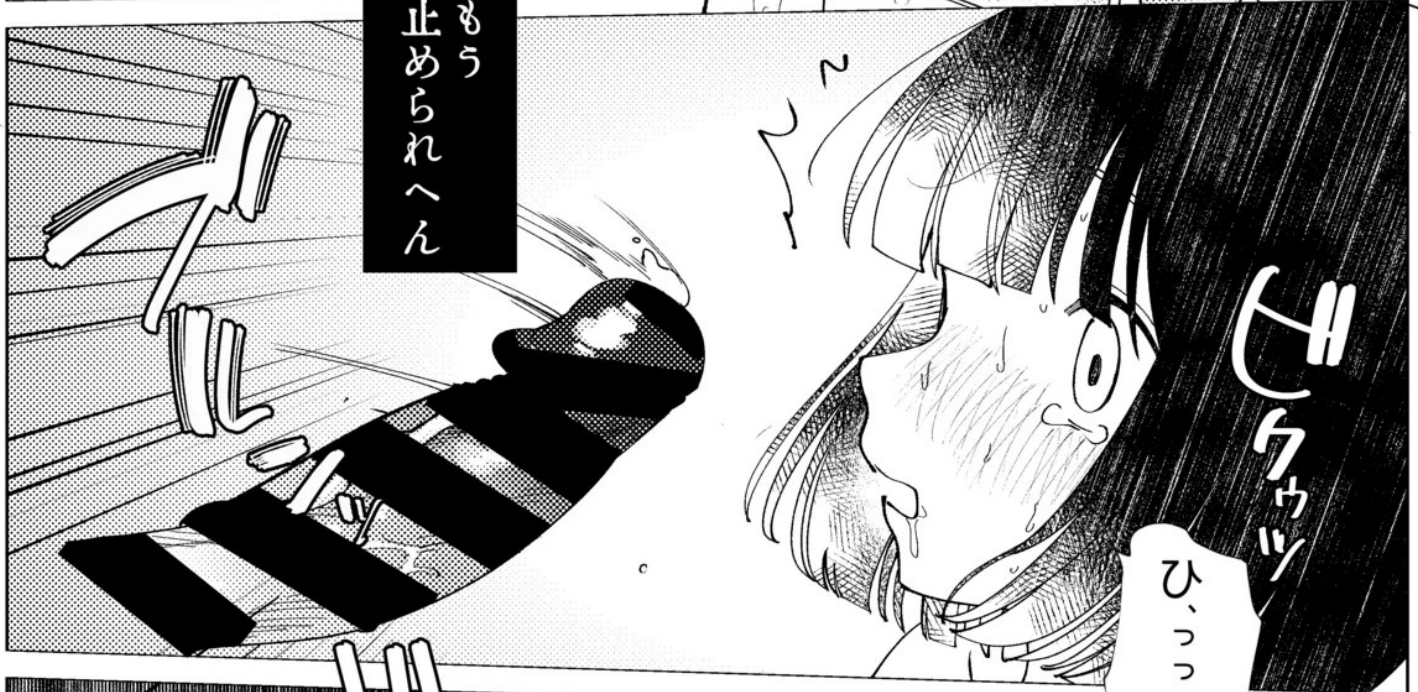
肉欲いうんは
こない
恐ろしい
もんなんか
こんな、
子ども…
実の娘に
最低や



はへ…?

わかつとる
けど…

もう
止められへん



ヒクウツ

ひゅゅゅ♡



ヒクウツ



無理やったら
すぐやめる
からな…っ

おとちゃん

おとおちゃんの
うちのなかに…っ♡

か
いらしない声
出てまう…っ♡

おとちゃん

ほ
んまに
入
ってくる…っ♡

おとちゃん

おとちゃん

おとちゃん

痛ないか…?

い…
いたいけど

やめんといて…

うちの
はじめて

おとーちゃん
なんや…♡

て思たら…
このいたみも
うれしいよ♡

おとおちゃん
すきっ♡

すき…♡





誠司はん
ゆきちゃん
おる？

近くに寄ったんで
様子見に来たわ



鍵開いとったから
上がらせてもらたで



あれ

留守かいな

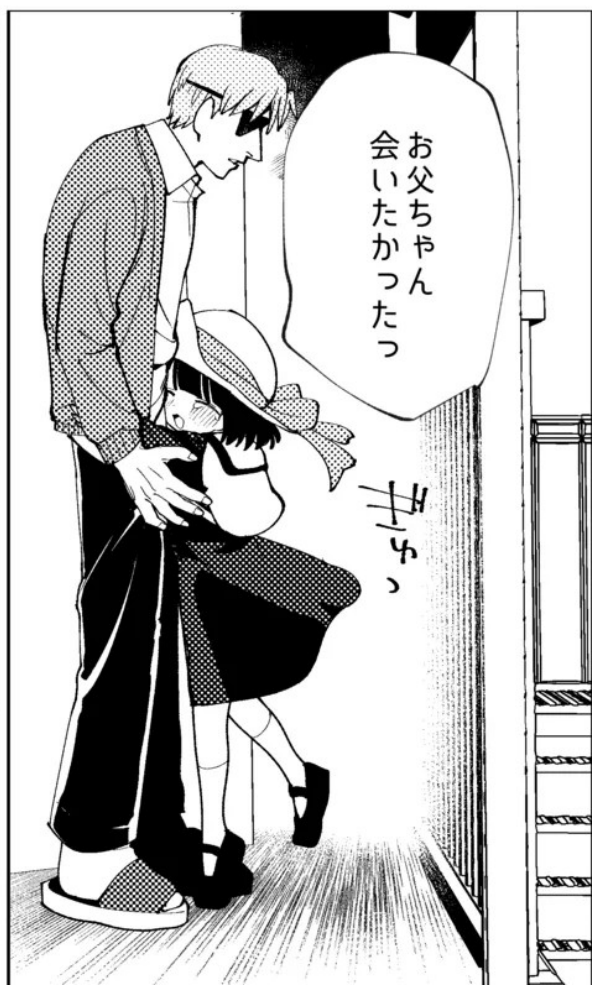


なんや
おるんやったら
返事くらい…











ただいま…

おかえりっ

ごはん作って
待ったで

おおきに

しーるん

お父ちゃん
働くところ
見つかった？

：しばらく
日雇いで
繋ぐわ

前の会社は長いこと
働いてたさかい
受け入れてくれてた
けど…

やっぱし俺も
髪染めなあかな

うちが
働いてもええで

ばいしゅん、
とか

阿呆拔かせ

お父ちゃん
いたい

ギーン



そういえば
今日
おばあちゃんから
電話来てたで

えっ…

うちが出たら
早よ戻りって
えらい怒られたけど

もう戻らんって
言うてたら
勝手にしなあって
電話切られたわ

これでもう
何も気にする事
あらへんな

わっ

き急に
何するんや…

ドスン



……
一回だけで



……昨日
こういうの
もうやめよう
言うたやん

だって……
うち、ずっと
寂しかったんやもん



ゆき……っ
幸子お……っ

も……っ♡
おなか
いっぱいから……っ

わかった……っ

そとに……っ♡







真っ青な顔して…
何なんそれ

本当のこと
話して



何もってんの
それ…



これは…



もう
うちに
嘘つかんといて…



俺が
死ぬための毒や

昔
ルンペンやった時に
進駐軍からもろたんや

言葉はあんまり
わからん
かったけど…

俺の出自を察して
哀れんだんや思う

ガキの頃は
これを
御守りにして
生きてきた

どんな毒かは
知らへんけど

これ飲んだら

多分…
樂には死ねへん
やろなあ…

幸子…

この前
お義父さんに
電話したんや

え…?







だから

死ぬときも
一緒がええ



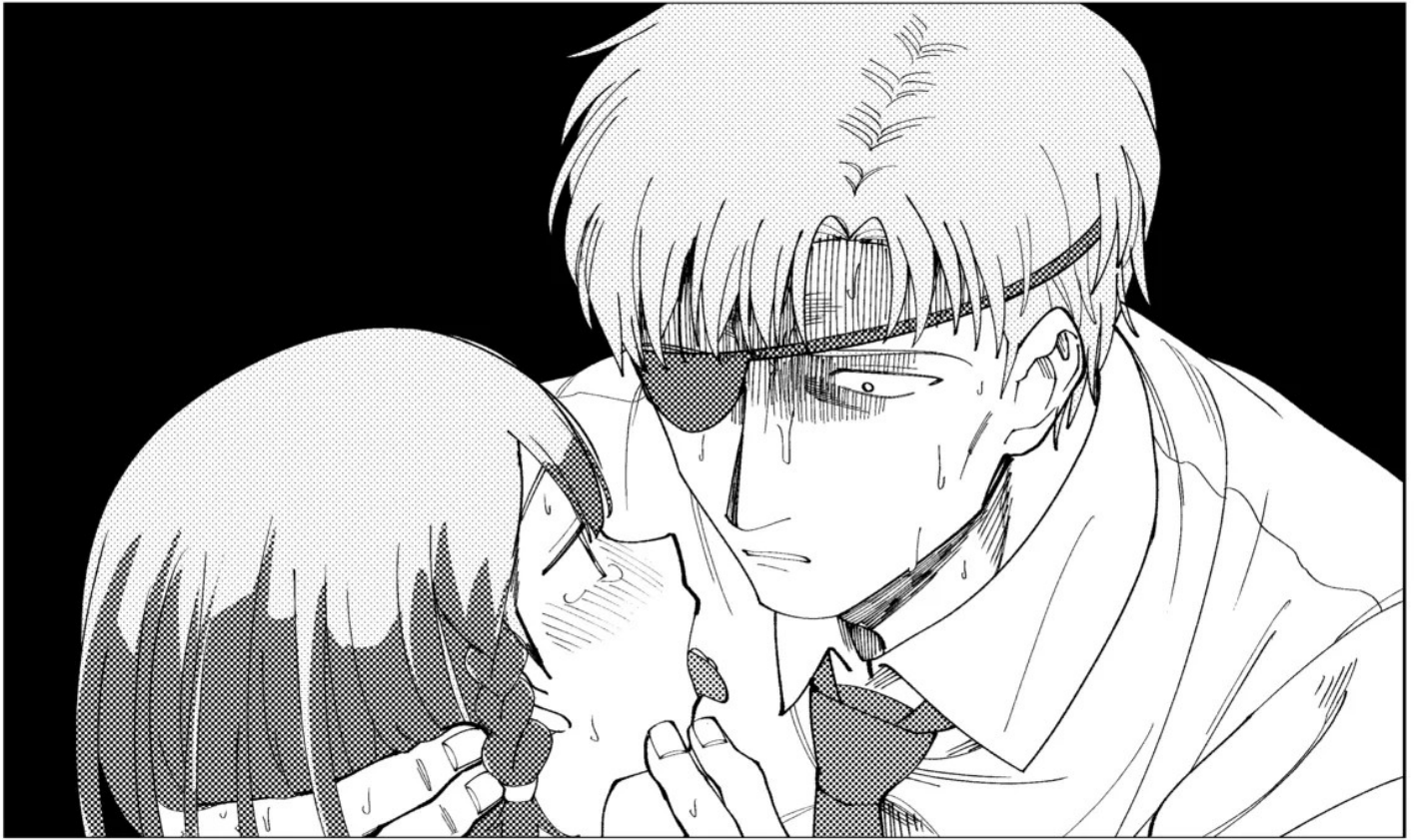
おま…っ

うち
娘ちやうもん
愛人やもん

せやさかい…
おとーちやんの
言うこと聞く
義理ないもん

ほんまに
愛してるん
やったら

うちと一緒に
死んでよ…







幸子…っ



もうあかん

いま楽に…



お父ちゃん

チッ

うちはずっと

幸せやったで







幸子…て
どうやら

この子の名前



ようさん
幸せな事が起こる
人生を
送ってほしいんや

安直やけど



そやろ！



幸子…

ええ名前やね



幸子

お前は幸子や



お前は…

絶対に僕が

幸せに…

破滅的な
架空の近親父娘おに口りに
飢えに飢えて描きました。

なんです、
誠司は自分が求めていた
理想の父親を演じていただけで
精神年齢が結構幼い人なので、
半分くらいインピオかもしれない？

読んだ本

書籍

- ・圖説アメリカ軍が撮影した占領下の日本
- ・マッカーサーの日本
- ・GHQカメラマンが撮った戦後ニッポン
- ・寫説占領下の日本
- ・戦災孤児の記録
- ・戦後京都の「色」はアメリカにあつた！
- ・米軍医が見た占領下京都の600日
- ・混血児の戦後史
- ・浮浪児1945

論文

- ・混血児の研究(Ⅰ) 波平勇夫

この物語はフィクションであり、
実在の人物・団体とは一切関係ありません。

【刊行】 2025/06/01 COMITIA152

【発行人】 ユミキチ/倫理がない
Twitter @hktn_AGO
hktnago73982@gmail.com

【禁止】 無断轉載、複製
ネットオークション・
フリマサイトへの出品

父娘失格

令和七年六月一日
コミテア百五十二刊行